

# 滝沢市地域公共交通網形成計画 の施策への取組み状況について



## 〈 第 1 0 回滝沢市地域公共交通会議 〉

平成 3 1 年 2 月 1 9 日 ( 火 ) 滝沢市役所 2 階 大会議室

滝 沢 市  
都 市 政 策 課

滝沢市 営業係長

ちやんぼん





## 2 公共交通の認知度向上プロジェクト

[施策2-1] 情報発信による認知度向上

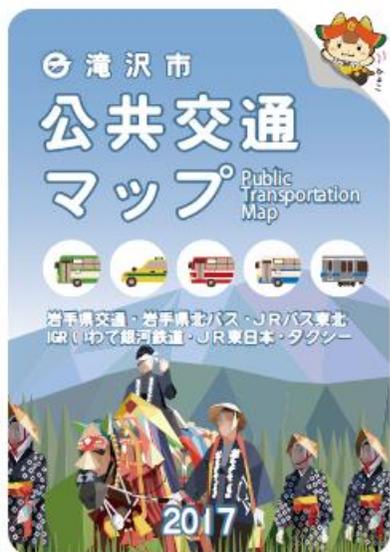
### ① 公共交通の案内・情報発信ツールの作成



## ・「滝沢市公共交通マップ」の更新

平成29年度に市内全戸及び主要施設などに配布した公共交通マップの掲載内容を更新【現在印刷中】

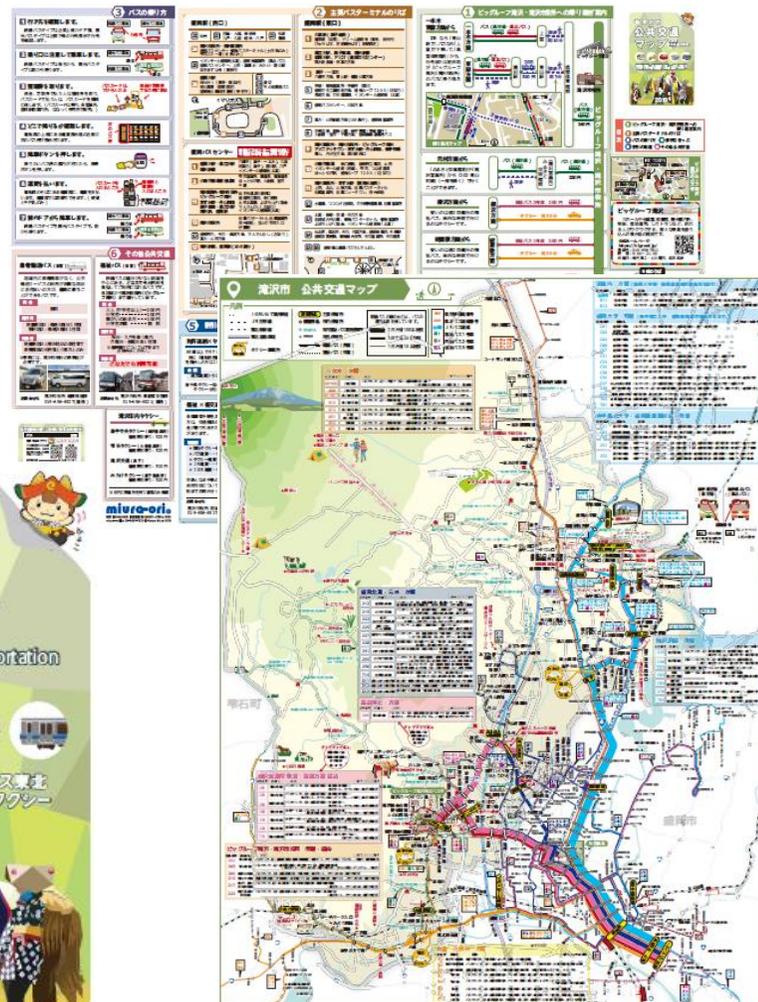
⇒ 平成31年4月から市内転入者及び主要施設へ配布予定



▲滝沢市公共交通マップ【2017】



▲滝沢市公共交通マップ【2019】



## 2 公共交通の認知度向上プロジェクト

〔施策2-1〕情報発信による認知度向上

### ①公共交通の案内・情報発信ツールの作成



## ・「広報たきざわ」掲載による公共交通の情報発信

市の「広報たきざわ」を活用し、公共交通に関するトピックスを掲載  
市民の公共交通への関心を高めるため、企画バスの運行やバス路線の変更情報、公式アプリの公共交通新機能などについて情報を発信



### ビッグブルーフにバス乗り入れ開始

●問い合わせ先 都市政策課 (☎656-6543)

7月1日より、市内各所において、ビッグブルーフのバス乗り入れを開始します。ビッグブルーフのバスは、市内各所へ行き来し、市民の利便性を高めることとなります。また、ビッグブルーフのバスは、市内各所へ行き来し、市民の利便性を高めることとなります。

路線番号	発着時刻	行先(乗降)
201	7:00	滝沢市役所(ビッグブルーフ)
202	7:30	滝沢営業所

下記よりダウンロードください

IOS Android

▲「広報たきざわ」平成30年6月号に掲載(表紙及び記事)

▲「広報たきざわ」平成30年8月号に掲載

## 2 公共交通の認知度向上プロジェクト

[施策2-1] 情報発信による認知度向上

### ① 公共交通の案内・情報発信ツールの作成



## ・公共交通に関する「ちやぐぽん」の缶バッジを作成

滝沢市の営業係長であり、公認キャラクターである「ちやぐぽん」の公共交通バージョンの新デザインを追加作成、さらに缶バッジを作成



よろしく  
ぽん!



▲「ちやぐぽん」新デザイン (タクシー・電車)



## 2 公共交通の認知度向上プロジェクト

[施策2-1] 情報発信による認知度向上

### ② スマートフォン等を活用した情報発信

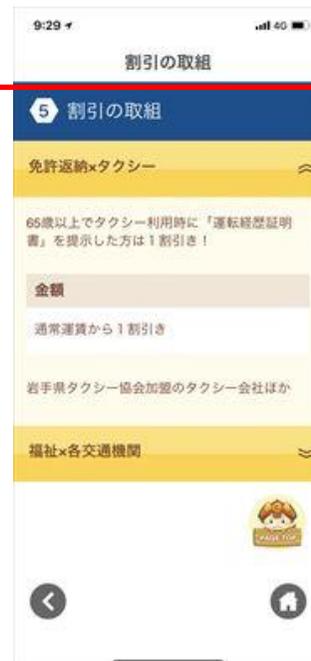


## ・滝沢ナビ（スマートフォンアプリ）を活用した公共交通に関する情報発信



ダウンロードしてね！

平成30年6月に滝沢市の情報掲載アプリ「滝沢ナビ」に  
“公共交通マップ”のコンテンツを新規追加



▲滝沢ナビ・スマートフォン画面



## 2 公共交通の認知度向上プロジェクト

[施策2-2] イベント実施等による認知度向上

### ① 児童・生徒等を対象とした乗り方教室等の開催



## ・たきざわバスまっりの開催

### バスの乗り方教室 【バスの乗車体験】



▲バスの乗車体験の様子

▲乗車体験テキスト

## 2 公共交通の認知度向上プロジェクト

[施策2-2] イベント実施等による認知度向上

① 児童・生徒等を対象とした乗り方教室等の開催



### ・たきざわバスまっりの開催

バスの乗り方教室 【死角体験、バリアフリー体験、ベビーカー乗降体験】



▲ 死角体験



▲ バリアフリー体験



▲ ベビーカー乗降体験



## 2 公共交通の認知度向上プロジェクト

[施策2-2] イベント実施等による認知度向上

### ① 児童・生徒等を対象とした乗り方教室等の開催



## ・たきざわバスまっりの開催

高速バスの展示、お絵かきバス、滝沢ナビ体験、公共交通マップアンケート



▲高速バスの展示



▲お絵かきバス



▲滝沢ナビ体験



▲高速バスの展示



▲お絵かきバス



▲公共交通マップアンケート

## 2 公共交通の認知度向上プロジェクト

[施策2-2] イベント実施等による認知度向上

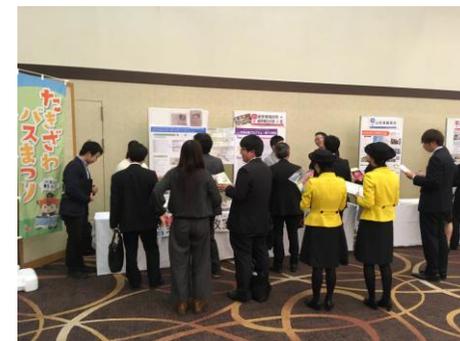
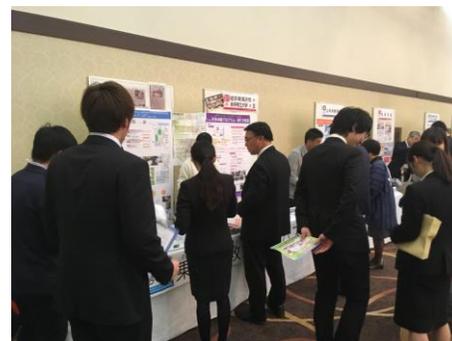
### ① 児童・生徒等を対象とした乗り方教室等の開催



平成30年11月に開催された「おでかけ交通博inあきた」において、岩手県立大学、株式会社 玄と共同でたきざわバスまつりについて発表



▲ 1 ミニッツPR（概要説明）の様子



▲ 設置ブースにおいて詳細を説明

## 2 公共交通の認知度向上プロジェクト

[施策2-2] イベント実施等による認知度向上

### ② パッケージサービス・企画乗車券等の連携サービスの実施



## ・チャグバスの運行〈観光連携〉

公共交通と密接な関係にある観光事業（チャグチャグ馬コ）とタイアップ。目に留まるデザインに装飾した「チャグバス」を期間限定で運行し、チャグチャグ馬コのPRと公共交通の利用促進を図る。



▲装飾作業の様子

▲新聞報道

## 2 公共交通の認知度向上プロジェクト

[施策2-2] イベント実施等による認知度向上

② パッケージサービス・企画乗車券等の連携サービスの実施



### ・チャグバスの運行〈観光連携〉

公共交通と密接な関係にある観光事業（チャグチャグ馬コ）とタイアップ。目に留まるデザインに装飾した「チャグバス」を期間限定で運行し、チャグチャグ馬コのPRと公共交通の利用促進を図る。



▲チャグバス車窓



▲チャグバス車内

### 3 公共交通の環境改善プロジェクト

[施策3-1]交通拠点整備による利便性向上

#### ①主要拠点の交通環境の強化・待合い環境の改善



## ・市役所及びビッグルーフ滝沢でのバスカード販売を開始

岩手県交通のバスカードを市役所及びビッグルーフ滝沢で販売開始  
市役所には自動券売機を設置し、ビッグルーフ滝沢では観光案内所窓口にて販売。バスに乗る前の事前購入が可能となった。  
バスカードの購入を容易にすることでバスの利用促進を図る。



▲自動券売機（市役所庁舎）

### 岩手県交通 バスカード 販売中



○販売券種○  
1,000円 → **1,100円分**  
3,000円 → **3,300円分**  
5,000円 → **5,700円分**



プレミア付きのとってもお得なカードだほん！  
小銭いらすず簡単に運賃が払えるほん！

▲販売案内ポップ

### 岩手県交通 バスカード

ビッグルーフ滝沢(たきざわキッチン)内の  
**滝沢市観光協会**で販売しています。

○販売券種○  
1,000円 → **1,100円分**  
3,000円 → **3,300円分**  
5,000円 → **5,700円分**



プレミア付きのとってもお得なカードだほん！  
小銭いらすず簡単に運賃が払えるほん！

### 3 公共交通の環境改善プロジェクト

[施策3-1]交通拠点整備による利便性向上

#### ①主要拠点の交通環境の強化・待合い環境の改善



## ・市役所及びビッグルーフ滝沢バス停の待合い環境を整備

平成30年7月にビッグルーフ滝沢に路線バスの乗り入れが開始され、市役所及びビッグルーフ滝沢の両バス停は、市内及び盛岡方面へ向かうバス交通の拠点となった。

両バス停に待合いベンチを設置、さらにビッグルーフ滝沢にはLEDソーラー式のバス停標識を設置



▲待合ベンチ（市役所）



▲ビッグルーフ滝沢バス停



▲バス停標識（夜間点灯時）

### 3 公共交通の環境改善プロジェクト

[施策3-1]交通拠点整備による利便性向上

②多言語化・カラーリング等のわかりやすい案内・標識へ改善



## ・路線バス（青山町線系統）の目的地表示をわかりやすく改善

これまでの岩手県交通（青山町線系統）の主なバスの方向幕表示

**滝沢市役所**

（滝沢総合公園東口）

OR

**滝沢営業所**

（滝沢ふるさと交流館）

文字数が一緒で「滝沢〇〇所」の〇〇が異なるだけのため、違う行き先のバスに誤って乗ってしまう利用者がいた



### わかりやすい目的地表示（方向幕表示）に改善

滝沢市役所またはビッグルーフ滝沢へ向かうバスには必ず「ビッグルーフ」を方向幕に表示（逆を言えば「ビッグルーフ」の表示がなければ滝沢市役所もビッグルーフ滝沢も経由しない。）

### 3 公共交通の環境改善プロジェクト

[施策3-1]交通拠点整備による利便性向上

②多言語化・カラーリング等のわかりやすい案内・標識へ改善



## ・ I G R 駅への駅名標や乗継案内サイン看板の設置

### I G R 滝沢駅

- ・ 1日の平均乗降者数が3千人を超える主要な駅
- ・ 岩手県立大学や盛岡大学の最寄駅であるほか、岩手山の最寄駅であり、岩手山登山客にとっての玄関口

→ ホーム柱11か所へ駅名標を設置 【平成31年2月完了予定】



上部イラスト

- ・ 滝沢すいか
- ・ 盛岡大学
- ・ 岩手山
- ・ 滝沢駒踊り
- ・ 岩手県立大学
- ・ チャグチャグ馬コ

▲駅名標デザイン

### 3 公共交通の環境改善プロジェクト

[施策3-1]交通拠点整備による利便性向上

②多言語化・カラーリング等のわかりやすい案内・標識へ改善



## ・ I G R 駅への駅名標や乗継案内サイン看板の設置

### I G R 滝沢・巢子・青山駅

・ 東部地域から公共交通を利用して市役所方面へ向かう際の利用駅  
(滝沢・巢子駅：乗車駅、 青山駅：下車駅)

→ 各駅へ乗継案内サイン看板を設置 【平成31年2月完了予定】

滝沢駅



市役所周辺までの乗継案内サイン W1200×H450 (IGR 滝沢駅改札口)

巢子駅



市役所周辺までの乗継案内サイン W1200×H450 (IGR 巢子駅改札口)

▲設置箇所



▲看板デザイン

### 3 公共交通の環境改善プロジェクト

[施策3-1] 交通拠点整備による利便性向上

② 多言語化・カラーリング等のわかりやすい案内・標識へ改善



## ・ I G R 駅への駅名標や乗継案内サイン看板の設置

### I G R 滝沢・巢子・青山駅

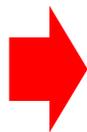
・ 東部地域から公共交通を利用して市役所方面へ向かう際の利用駅  
(滝沢・巢子駅：乗車駅、 青山駅：下車駅)

→ 各駅へ乗継案内サイン看板を設置 【平成31年2月完了予定】

青山駅



▲設置箇所



▲看板デザイン



## 4 多様な主体と連携・協働プロジェクト

[施策4-1]市民の公共交通に対する意識醸成



### ①地域の公共交通を考える意見交換会等の開催

## ・公共交通セミナーの実施（交通ジャーナリスト・鈴木文彦氏）

地域公共交通の現状や課題、これからのあるべき姿などについて、公共交通問題の第一人者である交通ジャーナリストの鈴木文彦氏を招き、市自治会長や市議会議員を対象にセミナーを実施。セミナーでは公共交通の積極的な利用を促すとともに、将来、地域が中心となって公共交通に関わる施策を自発的に展開することを啓発。また、市民の前に行政職員が公共交通について知らなければならないところであり、市職員を対象とした同様のセミナーも合わせて実施



### 《 公共交通セミナー開催 》

- ①平成30年2月22日（木）【対象：市自治会長】
- ②平成30年2月23日（金）【対象：市議会議員、市職員】

# 4 多様な主体と連携・協働プロジェクト

[施策4-1] 市民の公共交通に対する意識醸成

① 地域の公共交通を考える意見交換会等の開催



## ・公共交通セミナーの実施（交通ジャーナリスト・鈴木文彦氏）



▲自治会長対象セミナー

▼市議会議員対象セミナー



▲市職員対象セミナー





## ・高齢者の移動手段に関する意見交換会の実施

高齢者の移動手段について、地域住民が自ら課題や解決策を検討する意見交換会を実施

会議名：滝沢市地域支え合い連絡会（交通部会）

開催日：平成31年2月4日（月）

参加者：自治会、老人クラブ、民生委員 等



▲公共交通の現状と課題についてオリエンテーション



▲地域毎のグループワーク



# 4 多様な主体と連携・協働プロジェクト

[施策4-2] 協働・連携による体制づくり

## ① 大学と連携した公共交通施策の展開



### ・岩手県立大学生による新たな公共交通施策の立案 【平成29年度1年生（現2年生）】

網形成計画に挙げられている市の公共交通課題を取り上げ、その中からテーマを決めて、実現可能な解決策を考え、市の公共交通施策として実行することを目的に学生3グループが企画などを立案



検討結果を前回の市地域公共交通会議で発表  
大学の授業終了後も引き続き公共交通施策に  
取り組み、平成30年8月のたきざわバスまつりの企画  
運営を担った



▲平成30年2月10日新聞記事

# 4 多様な主体と連携・協働プロジェクト

[施策4-2] 協働・連携による体制づくり

## ① 大学と連携した公共交通施策の展開



# ・岩手県立大学生による新たな公共交通施策の立案 【平成30年度新1年生】

前年度と同様に3グループが実現可能な市の公共交通施策を検討



▲事業者からアドバイスをもらい検討

▼睦大学趣味の教室でのアンケート



▲事業者からアドバイスをもらい検討

本日（2/19）、市地域公共交通会議で検討結果について発表



## ・市職員の盛岡方面への出張における路線バスの利用促進

市旅費制度を改正し、市職員が**バスカード**を利用した出張を可能とした

市職員の盛岡方面への出張における路線バスの利用促進を行い、職員自らが公共交通の利用機会を創出するとともに、日常的な公共交通の利用につなげる。

(市民に対しての公共交通利用の啓発、環境への負担軽減なども同時に図る)

**【平成30年4月から一部で試行運用を開始、  
11月から試行運用全庁へ拡大】**

※平成31年1月末時点実績

**延べ利用人数：61人**

**使用金額：48,180円**



▲平成30年2月18日岩手日報



## 来年度までに実施を予定している取組

- ・ビッグルーフ滝沢のギャラリースペースの一部をバスの待合所として開放【平成31年3月予定】
- ・公共交通マップ（2019版）を配布【平成31年4月予定】
- ・チャグバスの運行【平成31年5～6月予定】
- ・たきざわバスまつりの開催【平成31年7月予定】
- ・市役所前バス停の待合い環境整備として、シェルター及びLEDソーラー式バス停標識の設置【平成31年7月以降予定】



## 今後の課題として各関係機関と協議中の取組と 検討が必要な取組

- ・バス事業者間の連携・調整したダイヤ編成（巣子地区）
- ・バス停留所名称の統一（改善）
- ・市の中心市街地形成（市役所周辺）と連携した移動手段の検討  
→ 長年の課題として、市内各地域から市役所周辺までの移動手段が少ないことが挙げられる。  
現在検討を進めている中心市街地形成に合わせた路線バスの運行経路見直し等について、バス事業者と協議し、**中心市街地までの移動手段の確保**を検討